青空と緑と産業のまち

広報昭和

12
2021
No.530

“いただきます”への道

秋の収穫祭（押原こども園）

関連11頁

町制50th施行 昭和町

目　次

ふれあい温故知新 ……P2～3
各種お知らせ（NHKのど自慢/年末年始休業 ほか）…P4～9
まちのわだい（押原こども園収穫祭 ほか）… P10～12
各種たより（教育昭和、環境経済通信 ほか）… P13～24
暮らしの情報／スポ少紹介、川柳 ほか … P25～27
みんなの広場（わが家のアイドル、みんなの食育 ほか）…P28

令和３年12月１日発行

町の鳥：ひばり　町の花：れんげ　町の木：おとめ椿

まちの動き　11月1日現在（前月比）

人　口	20,834人 [735]	(＋ 4 [－ 1])
男	10,454人 [302]	(＋ 3 [－ 2])
女	10,380人 [433]	(＋ 1 [－ 1])
世帯数	9,242戸 [338]	(－ 4 [－ 1])

※内［　］は外国人数
※平成24年7月9日から人口・世帯数は外国人住民を含んだ数

ふれあい温故知新事業

県下に誇る住みよいまち昭和町
その礎を築いた先輩の足跡を知る

ふれあい温故知新事業とは、町政に多大な貢献をいただいた有功表彰受賞者で88歳を迎えられた皆さまから、昔の昭和町の話を伺い、忘れつつある当時の昭和町の姿や苦労を次世代に伝えていく事業です。町制施行から50年目を迎えた今、町では「故きを温ね（たず）新しきを知る」気持ちを大切にこれからの町づくりを町民の皆さまと一緒に考えていきます。

今年度88歳の米寿を迎えられるのは五味 昭さん（河西区）と山本 仁さん（河東中島区）です。「昭和町」の姿を見つめてこられたお話を伺いました。

五味 昭さん（河西区）

「為せば成る 為さねば成らぬ」

五味さんは、これまで区や町の役職員の他にも農協やシルバー人材センターの理事などを務められ、特にシルバー人材センターの理事につきましては、今もまだ現役で活躍されています。その秘訣を聞くと五味さんは「やる人がいなかったから仕方ないよ。」と謙遜されましたが、「風邪をひいて寝込んだ記憶はないよ。」という健康な身体と、五味さんの性分である「為せば成る　為さねば成らぬ　何事も」という言葉のとおり、たとえ忙しくても気力と意志さえあればやり切れるとの思いから、いろいろな役を引き受けて、今に至っているそうです。

とはいえ、五味さんも「そろそろ、引き継がないとね。」と、にこやかに笑っておっしゃいましたが、その眼には、まだまだ活力に満ち溢れている気力を感じました。

五味さんは、区や町の役職員に就く以前は、タクシーや観光バスの運転手をしたり、家でハウスぶどうや路地ぶどうを作っていたそうです。「子どもを育てるには、一生懸命働かないとね。寝ずに頑張ったよ。」と、当時を振り返り懐かしそうに語ってくださいました。

そんな忙しい生活を送る五味さんは、50歳を迎える昭和58年に区の衛生委員となり、他地区の委員さんと一緒にミヤイリガイの撲滅のため、バーナーによる火力殺貝作業に携わったことを話してくれました。「終わった後、みんなで一杯やるのが楽しかった。」と五味さん。その後、河西区区長も務められ、区画整理事業などで新しい住民が増え続ける河西区の新旧住民との交流などにご尽力されました。今もなお人口が増え続ける本町において、新旧住民の融合、連携を図ることは大変重要であり、その礎となる地区活動を推進していただきました。

その後、町の農業委員会委員を務められました。各地区の農業委員さんと一緒に稲の作付けを調べたり、検査に出向いたりされました。また当時は、町の区画整理事業を始めとする開発事業が急速に進みましたが、農業振興を協議しながら、農地保全にも努められました。

これからの昭和町

五味さんには、河西区の同級生が11人いたそうですが、若くして亡くなられた方もいて、今では同級生が誰もいなくなってしまったそうです。「やはり同級生は大切だよ。俺にしたら同級生ほど貴重な人はいないね。」と寂しく語ってくれました。

五味さんは、「やはり長生きしないとね。こんなに拓けた昭和町を見ることができたし。」と語り、「これからも町長には先頭に立って、まちづくりを進めてほしい。その姿を見て町民も頑張っていくと思いますよ。」と町政運営への期待を語っていただきました。

五味さんは、農業委員会委員、公共下水道事業審議会委員、都市計画審議会委員、河西区区長などを務められ、これらの功績により平成18年優遇表彰に続き、平成23年町制施行40周年の折に有功表彰を受けられました。

山本 仁さん（河東中島区）

山本さんは、社会教育委員、図書館運営委員会委員、リゾート昭和運営委員会委員などを歴任され、平成7年には昭和町教育委員会教育長を務められ、学校教育、社会教育の発展にご貢献いただきました。

これらの功績により、平成13年の町制施行30周年の折に有効表彰を受賞されました。

故きを温ね（たず）新しきを知る

昭和町町制施行50周年記念

NHKのど自慢が開催

▲ 西条小学校の先生たちによるパフォーマンス。個性的な衣装とノリノリのダンスに会場は大盛り上がりでした。

おなじみの鐘が昭和町に響いた

10月24日（日）、町制施行50周年記念事業の一環として、「NHKのど自慢」が昭和町総合体育館で開催されました。日曜のお昼を代表するテレビ番組「NHKのど自慢」は、昭和21年に始まった歴史ある娯楽番組のひとつです。昭和町で開催されるのは平成13年以来で、実に20年ぶりの開催となりました。

ゲストに郷ひろみさん、伍代夏子さんを迎え、司会の小田切アナウンサーの軽快な進行のもと、個性豊かな出場者たちが自慢の歌とパフォーマンスを披露し、会場を大いに盛り上げました。

合格の鐘を鳴らすべく思いの込もった熱唱が会場を沸かせるなか、ゲストの曲を歌う出場者が現れるとゲストも一緒に歌い出すという嬉しいサプライズもあり、ステージと会場が一体となって盛り上がりました。

熱気に包まれた会場は、歓声替わりのはちきれんばかりの拍手のなか、大盛況のうちに終幕となりました。

本番は公開生放送され、皆さんの素晴らしい歌声とともに、水が清らかな住みよいまちとして知られる昭和町を国内外に発信していただきました。

本選に出場した皆さま

コロナ対策のため、本選出場者の舞台上での集合写真は撮れませんでしたが、素晴らしい歌声を届けてくれた18組の皆さんを“集合写真”で紹介します。

本選前日には予選会が開催され、町内外から応募のあった３８７通の中から選ばれた１８０組の皆さんが、本選出場を目指して奮闘されました。

テレビでは放送されることのなかった個性豊かな挑戦者の皆さんを写真で紹介します。（紙面の都合上、町内の方を優先して掲載しています。）

年末年始休業等のご案内

業務休業日

		12/27(月)	28(火)	29(水)	30(木)	31(金)	1/1(土)	2(日)	3(月)	4(火)	5(水)	6(木)
役場(☎275-2111)	役場各種業務			休	休	休	休	休	休			
中央公民館(☎275-3737)	公民館施設		休	休	休	休	休	休	休	休		
総合会館(☎275-6461)	総合会館施設			休	休	休	休	休	休			
	温　泉	休	休	休	休	休	休	休	休	休	10時から	
児童館・児童センター(押原☎275-6462、西条☎275-9616、常永☎275-0358、センター☎233-1152)				休	休	休	休	休	休			
図書館(☎275-7860)		休	休	休	休	休	休	休	休	休		
温水プール(☎275-9811)		休	休	休	休	休	休	休	休	休		
総合体育館(☎275-1115)		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
彩の広場管理棟(☎275-8154)		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
風土伝承館杉浦醫院(☎275-1400)		休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	
ふじかわ聖苑火葬場(☎284-6375)							休	休	休			

＊出生・婚姻・死亡届など戸籍に関する届出は、休業中も役場の宿日直に提出できます。
＊ふじかわ聖苑火葬場の予約は、休業中も受け付けています。

ごみ収集日

○年末はごみがたくさん出ますが、収集日を守ってごみを出しましょう。
○資源回収ボックスがいっぱいの場合は、年末年始の間はご家庭で保管し、1月4日(火)以降に出すようご協力をお願いします。

問い合わせ　環境経済課　環境衛生係　(☎275-8355)

		年内最終収集日（12月）	新年初回収集日（1月）
燃えるごみ		30日（木）	4日（火）
燃えないごみ・缶類		29日（水）	5日（水）
粗大ごみ・剪定枝・小型家電		清掃センター　28日（火）	清掃センター　4日（火）
		河西金属　25日（土）午前中	河西金属　6日（木）
		総合体育館　20日（月）	総合体育館　24日（月）
資源物	紙類	28日（火）	4日（火）
	プラスチック類	29日（水）	

昭和町町制施行50周年記念式典の延期及び記念品等の配布について

昭和町では、新型コロナウイルス感染症に係る諸状況を考慮し、令和3年の開催を予定しておりました「昭和町町制施行50周年記念式典」につきまして、来年度への開催の延期を決定いたしました。開催時期は現在未定ですが、決定次第お知らせいたします。

なお、式典の開催に先立ち、「昭和町町制施行50周年記念誌（概要版）」及び「昭和町町制施行50周年記念品」の配布を年明けに予定しております。詳しい情報は広報や町ホームページ等でお知らせいたします。

公共工事等入札結果（令和3年度 第2四半期）

問い合わせ　総務課　法制係（☎275-8153）

契約番号	入札日	工事名（業務名）	工事場所	落札業者 / 落札率	予定価格 / 落札額	工期
46	8月25日	昭和町公共下水道管渠布設工事(3-6工区)	押越	㈲内藤組	20,170,000円	8/27〜2/16
				96.678%	19,500,000円	
47		甲斐中央線・町道30号線・町道190号線舗装本復旧工事	築地新居 西条 押越	日東建設㈱	9,030,000円	8/27〜12/15
				96.899%	8,750,000円	
48		町道34号線歩道舗装工事(外2路線)	築地新居 清水新居 押越	丸浜舗道㈱	7,580,000円	8/27〜11/30
				96.966%	7,350,000円	
49		町道124号線物件調査補償算定業務委託	西条二区	疾測量㈱	11,150,000円	8/27〜3/11
				94.170%	10,500,000円	
50		押越区第一公会堂建設に伴う開発許可申請業務委託	押越	㈱明和測量	1,200,000円	8/27〜3/31
				91.667%	1,100,000円	
51	9月28日	昭和町公共下水道管渠布設工事(3-1工区)	西条新田	明友建設㈱	32,210,000円	9/30〜2/14
				96.864%	31,200,000円	
52		村内地内水路改良工事	築地新居	㈲五公建設	5,890,000円	9/30〜1/14
				96.774%	5,700,000円	

マイナンバーカード
申請サポートについて

マイナンバーカードの申請に必要な顔写真の撮影をするなど、

職員が タブレット端末を使用して、申請までの一連の

手続きのお手伝いをさせていただきます。

また、ご本人さまのスマートフォンでの申請手続きにつきましてもサポートができますので、お気軽にご相談ください。

受付場所	昭和町役場　１階　町民窓口課　４番窓口
受付時間	午前９時から午後４時まで(平日のみ)【予約不要・無料】
持 ち 物	本人確認書類 [(A)または(B)のいずれか] (A)運転免許証、パスポート、在留カードなど顔写真つきの公的身分証１点 (B)健康保険証、介護保険証、年金手帳、社員証・学生証、子育て医療費助成金受給資格者証などから２点

※申請の写真に不備があった場合は、国から役場に連絡がありますので、ご本人様にマイナンバー担当から連絡をさせていただきます。その際は、再申請の手続きのためご来庁いただく可能性がありますのでご了承ください。

マイナンバーカードの受け取りについて

申請から約１カ月後にできあがったカードが国から役場に届きます。役場からハガキで受け取りのお知らせをさせていただきますので、同封の書類で持ち物をご確認の上、ご本人様が４番窓口までお越しください。

※タブレット端末によるサポート期間は、令和４年３月31日までとなります。お早目にご利用ください。

問い合わせ　町民窓口課 町民係　☎２７５-８２６４

山梨県心身障害者
自動車燃料費助成金の請求手続きについて

山梨県中北保健福祉事務所では令和３年分の助成金（１月～12月分）の請求を次により受付けます。

◎受付期間内に手続きをしない場合、助成金の支払いは一切できません。

助成対象者

県内に居住し、自動車税・軽自動車税（２輪のものを除く）の減免を受けている方、又は令和４年度から減免を受けることができる方であって、身体障害者手帳総合等級１級・２級、療育手帳Ａか、戦傷病者手帳特別・第１・第２項症に該当する方、又は当該障害者と生計を一にしている方が対象になります。

なお、減免の対象となる車が県外ナンバーの場合は、助成対象外となります。

請求方法及び受付期間

①郵 送

受付期間 … 令和３年12月１日～令和４年１月31日まで　※消印有効

郵 送 先 … 〒407－0024　韮崎市本町４丁目２－４　中北保健福祉事務所 福祉課　宛

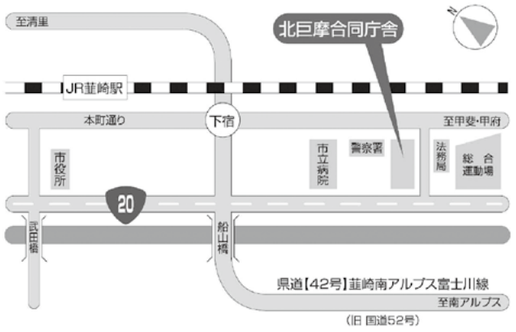
◎新型コロナウイルス感染防止のため、郵送受付も行いますので活用ください。

②来 所（予約必須）

12月１日から予約受付しますので下記受付日程表から日を選び、できる限り12月中に早めの予約をお願いします。

予 約 先 … 中北保健福祉事務所 福祉課　☎０５５１－２３－３４４３

※新型コロナウイルス感染防止のため１日の受付人数に上限があります。



受付日程表　〈午前・午後を選択〉	
令和３年12月	24日(金)、27日(月)、28日(火)
令和４年１月	5日(水)、6日(木)、※7日(金) 11日(火)、※12日(水)、13日(木) 17日(月)、21日(金)、24日(月) ※25日(火)、28日(金)、31日(月)
令和４年２月	1日(火)、2日(水)、7日(月) 8日(火)、10日(木)、16日(水) 17日(木)、18日(金)

※１月７、12、25日は午前中のみの受付。

〈必要書類〉

	書　類　等	来所する場合	郵送する場合
①	山梨県身体障害者自動車燃料費助成金請求書(様式１)	原本持参	原本郵送
②	支払証明書(別紙１)又は 購入量計算書(別紙２)	原本持参 (別紙２の場合は領収書等も持参)	原本郵送 (別紙２の場合は領収書等も郵送)
③	身体障害者、療養、戦傷病手帳	原本持参	全てのページ写しを郵送。
④	普通又は軽自動車の車検証	原本持参	写しを郵送。
⑤	印鑑	持参	
⑥	請求書に記載した口座の預金通帳	原本持参	写しを郵送。(銀行名、支店名、口座番号、口座名義のわかるページ)

※令和３年中に車の乗り換えをした場合等、上記以外の書類が必要となります。

◎詳細は当事務所ホームページでの確認、又は下記まで問い合わせ願います。

問い合わせ ｜ 中北保健福祉事務所 福祉課　☎0551-23-3443
韮崎市本町4－2－4　http://www.pref.yamanashi.jp/ch-hokenf/index.html

まちのわだい

町内の「地域情報」を紹介するコーナーです。あなたの身近な話題、お待ちしています♪
（企画財政課　広報担当　☎275-8154　kikaku@town.yamanashi-showa.lg.jp）

感謝をこめて“いただきます”

11月２日（火）、押原こども園で収穫祭が行われました。子どもたちは自分たちで収穫したお米をお釜で焚いたり、みんなで野菜を切って豚汁などを作りました。

日本の食卓に欠くことのできないお米は、いつも何気なく食べている存在かもしれません。“いただきます”に至るまでの道のりを体験をしてきた子どもたちは、炊きあがったお米を興味深く、愛おしそうに見つめていました。ご飯ができると、爽やかな秋空のもとでみんなで気持ちをこめて“いただきます”。感想を聞いてみると、みんな笑顔いっぱいに「美味しい！」で答えてくれました。

収穫から食べるまでの道のりが、食育の一環としてとても良い経験となりました。

高みを目指せ! スポーツ教室

11月３日（水・祝）、町制施行50周年記念関連事業として昭和ミニバスケットボールスポーツ少年団が日川高校バスケットボール部の皆さんを講師に招いてスポーツ教室を行いました。各種スキルアップにつながる練習や試合を行いました。

「すっきりしょうわ」稲刈り

10月、まちづくり自主活動グループ「人と環境すっきりしょうわ」の皆さんの指導のもと、常永小学校の５年生と第二上河東保育園の子どもたちが稲刈りを行いました。立派に穂を実らせた稲は、今年の６月に子どもたちがお田植えした酒米「山田錦（やまだにしき）」という品種で、子どもたちは鎌を上手に使って刈り取っていました。

子どもたちには、今回収穫したお米で作った甘酒が贈られます。きっと思い出深い格別な味になることでしょう。

第二上河東保育園

常永小学校

命について考える

10月28日（木）、押原中学校で道徳公開授業として講師に腰塚 勇人さんを招き、「命の授業」が行われました。壮絶な実体験に基づく貴重なお話を、時に面白く、時にしんみりと語られ、生徒の皆さんは真剣に聞き入っていました。

別室からは保護者の方々もモニター越しに参加され、親子で命の大切さを見つめ直す機会となりました。

いじめのない社会へ

10月19日（火）、峡中保護司会昭和支部、峡中更生保護女性会昭和支部の活動の一環として、弁護士の方々を講師に招いた人権福祉講話が押原中学校で行われました。実際にあったいじめの事件を題材に、生徒の皆さんも自分たちの考えを共有しながら、人の心を尊重し仲間を大切にすることを学びました。

「ほたる學舎」に1年生が参加

今年５月から開催している土曜学習塾「ほたる學舎」に、10月16日（土）から１年生が参加しました。小さな手に鉛筆を握り、指導員の皆さんに丁寧に教えてもらいながら一生懸命に学習していました。学校外での学習も経験しながら、これからの学びを深めていってくださいね。

安心・安全な通学路

10月22日（金）、昭和町通学路安全推進会議と教育委員会、学校、警察、道路管理関係者による通学路の合同点検が行われました。交通量の多い本町において、子どもたちが登下校するにあたり危険な場所はないか、実際の状況を確認しながら町内各地で入念に点検を行いました。

第 55 回秋季町民ゴルフ大会

10月20日（水）、「秋季町民ゴルフ大会」が開催されました。結果は次のとおりです。（※敬称略）

＜団体＞

優　勝	河　　西
準優勝	上 河 東
第３位	西条一区

＜個人＞

優　勝	小林 冬樹（河　　西）
準優勝	山口 孝斉（河　　西）
第３位	石原 輝彦（河　　西）

防災コラム　命を守る　第24回（最終回）
公助等を知り自助を考える

災害時、皆さんを守るのは皆さん自身です

令和２年１月号からこれまで２年間に渡り防災についてお知らせしてきました。

この間、幸いにも県内では大きな災害は起きていませんが、災害はいつ起こるかわかりません。『昭和町のこと』、『ご自身でできること』、『地域でできること』、『町でできることや備え』など、それぞれの特性をよく知っておくことは、ご自身の備えを考える上でとても重要です。

まずはご自身の安全を　～『命を守る』～

大きな災害が発生した時のことをイメージしてみましょう！その際、避難所生活や非常食などを思い浮かべる前に、まずは地震の揺れなどからご自身やご家族の命を守れるような備えが必要です。

例えば

- **家具の固定や配置を工夫する**（家具が凶器になる）　R2.7月号 P11
- **ご家族との連絡がつかない場合の集合場所を決めておく**（電話が通じない場合もある）　R2.8月号 P11
- **避難場所への安全な経路を確認しておく**（最短の経路が安全とは限らない）　R3.8月号 P5

公助で出来ることを知り、自助のための備えを　～公助はすぐには始まらない～

町の備蓄物資は、災害時に全ての町民の皆さんが避難生活を送れるような備えではありません。

町の備えにはどのようなものがあり、どんな避難生活になるのかを想像し、自助として、各ご家庭で、それぞれの生活に合った備えをしておく必要があります。

例えば

町民の約１割分

- **町の備蓄食料等は、町民全員分はない**
  町での備蓄は町民の約１割の人数×３食×３日分　R3.1月号 P11
  （昭和町地域防災計画の被害想定から**自宅での生活が困難になる方の人数**をもとに備蓄を計画）
- **大規模な災害時はトイレが使えない**　R2.6月号 P10
  トイレは、見た目が大丈夫そうでも地震の揺れ等で下水道の管が破損している可能性がある。
- **避難所（体育館等）での生活は過酷**　R2.12月号 P18
  暑さ、寒さ、硬い床での寝起き、雑音、プライバシー、感染症etc…
- **町からの情報発信手段など、必要な情報の集め方を知っておく**　R2.10月号 P7
  防災行政用無線のほか、メールなど様々な方法で発信する町からの情報収集手段を確認。
  ※ＳＮＳなどによる不確かな情報には注意が必要。

※災害発生直後は町の職員も同じように被災するため、公助は直ぐには始められないこともあります。

昭和町防災マニュアルをご活用ください

各ご家庭での備え（自助）の参考に『昭和町防災マニュアル』をご活用ください。
昭和町防災マニュアルは、役場の窓口に置いてあるほか、町ホームページからも閲覧やダウンロードができます。　R3.5月号 P18

ご不明な点等がありましたら 役場企画財政課 危機管理係（☎２７５－８１５４）までお問い合わせください。

防災マニュアルや過去の防災コラムの記事などを参考に、災害への備えを今のうちから少しずつしておきましょう！

企画財政課　危機管理係（☎２７５-８１５４）

受賞者紹介

母子保健功労者表彰

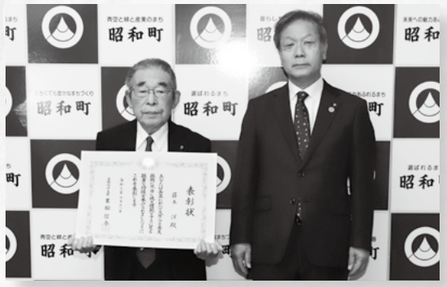
▲ 廣瀬 はるみ 氏（右）

10月、山梨県愛育大会が行われ、廣瀬 はるみ 氏（上河東二区）が母子保健功労者表彰（山梨県知事表彰）を受賞されました。

廣瀬氏は、平成18年に昭和町愛育会上河東二区班長、平成20～23年には昭和町母子愛育会長を２期務め、中北保健所管内愛育連合会副会長、山梨県愛育連合会理事を歴任されました。会長としてこれまでの活動経験を活かし、愛育会活動の３本柱「声かけ」「見守り」「話し合い」を大事に活動されました。また「子どもの危険防止」「睡眠時間」に関するアンケート調査を行い、その集計結果を冊子にまとめて地域に伝える資料を作成し声かけにつなげるなど、活動のサイクルを実践され見える化に取り組まれました。

令和２年からも会長として活動され、コロナ禍での健康づくりや地域のつながりの大切さを訴え、感染症予防やコロナ禍の熱中症予防などをテーマにした「愛育だより」を住民向けに作成・配布され、地域の健康づくりに貢献されています。

生涯スポーツ功労者表彰



▲ 藤本（ふじもと） 洋（ひろし） 氏（左）

9月、令和３年度の生涯スポーツ功労者が決定し、山梨県から３名が選ばれ、本町からは藤本 洋 氏（押越区）がスポーツの普及振興に寄与された功績をたたえられ、文部科学大臣より表彰を受けられました。

藤本 氏は、昭和町体育協会副会長や昭和町体育協会ソフトボール連盟会長などを歴任され、平成11年から現在まで昭和町体育協会ソフトボール連盟顧問を20年以上に渡って務められています。豊富な経験を活かし、町ソフトボール連盟の運営への助言や、県や各支部との調整などに尽力され、本町のスポーツ振興に多大な貢献をいただいております。

また、山梨県ソフトボール協会参与、山梨県ソフトボール協会中巨摩支部会長も務められており、スポーツの普及振興のために精力的に活動されています。

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、**中止となる場合**があります。事前にお問い合わせください。

相談日

▶町長と語らいのとき
● お問い合わせください
（総務課 ☎275-8153）

▶行政相談（※）
日時：12月15日（水）
午後1時～３時
場所：役場別棟2階 会議室(南)
（企画財政課 ☎275-8154）

▶教育相談（※）＊正午～午後１時を除く
日時：祝日を除く火・水・木の
午前9時～午後4時*
場所：中央公民館2階 相談室
（町青少年育成カウンセラー
☎275-6951）

▶心配ごと相談
日時：12月８日（水）
午後1時30分～3時30分
場所：社会福祉協議会で案内
＊あらかじめご連絡ください
（昭和町社会福祉協議会
☎267-6774）

▶結婚相談
● お問い合わせください
（昭和町結婚相談所
☎275-1881）

▶障がい者相談支援センター「穂のか」出張相談
日時：12月10日(金)・24日(金)
午前9時～正午
場所：総合会館1階
（福祉介護課 ☎275-8784）

※印の相談は事前連絡不要です
直接会場にお越しください

お知らせ

▶ボカシつくり会
日時：12月20日(月)
午後1時～
場所：総合会館裏
（環境経済課 ☎275-8355）

ご意見

▶町へのご意見箱（ひとりの声）
ご意見など、町政についてお気付きのことをお寄せください
○**ホームページ**
https://www.town.showa.yamanashi.jp/chosei/koe.php
○**郵送**
〒409-3880 昭和町押越542-2
昭和町役場 総務課 宛